

令和2年第3回芸西村議会定例会 一般質問通告一覧表

一般質問（第2日）：令和2年9月9日（水）

質問者	質問の件名	質問の要旨	答弁を求める者
仙頭一貴	コロナ感染症による奨学資金等の対策について	コロナ感染症による影響で奨学資金等の緩和の意見書を総務常任委員会から教育長に提出した。その対策は進んでいるのか。	教育長
	住宅改修事業（耐震含む）について	事業の進め方は適切に行われているか。 ○ 住宅耐震化、老朽化住宅撤去事業の進捗状況はどうか。 ○ 移住促進住宅の事業は、事業が実施されない場合、見積りの設計費などは業者に支払われないと聞いたが事実か。 ○ 移住促進住宅の事業を行い、村が借り上げ、借出している物件の再度リフォームをするような話を聞いたが、行う予定はあるのか。	村長
岡村俊彰	転落防止柵の設置を	現在の和食川に架かる橋の数カ所において、道路との接続部分に転落防止柵が無い箇所が有り、大変危険だと感じるが転落防止柵を設置してはどうか。村長の見解を伺う。	村長
宮崎義明	サンシャイン移転に伴う周辺整備と今後は	正式な発表はされていないが、サンシャインは来年6月までには旧ファミリー跡地に移転するとの話がある。 周辺道路は狭いため、早期に拡幅計画を立案して工事を実施しなければ車両等や通行者に迷惑が及ぶのではないかと。 ・周辺道路の人や車両等の通行動線を早期に把握をして、交通安全対策として道路の拡幅や歩車道の区分などを設定する必要があるのではないかと ・混雑回避のためにも地元や村民との施策実施の協議を持つ必要があるのではないかと ・地主との協議となるが、当村にとって跡地の有効な活用方法はないものかと	村長
安芸友幸	1. 自然災害とコロナ感染症との複合災害対策をどうすすめるか	① 当村の防災対策基本方針（H26年6月）について問う。 ・災害に強い村づくりとはどのようなことか。 ・要配慮者への援助はどのように行うか。 ・地域コミュニティ等による相互扶助とはどのようなことか。 ② 今後、複合災害への対策が喫緊の課題ではないかと。 ・避難所での感染予防対策の徹底を。 ・村指定の避難所以外の分散避難所の検討は。 ③ 自分やまわりの人々の命を守るための行動について周知・徹底を。（訓練や広報）	村長
	2. 学校で子どもたちが安全に過ごせる環境づくりへの早急取り組みを	① 小・中ともに建物の老朽化による危険箇所対策が急がれる。 ・雨漏りが小学校体育館、中学校校舎全体の至る所であり、衛生面、安全面でも放置できない問題である。先日は生徒玄関の天井も崩落している。 ・災害時の避難場所にもなっているが、不安を訴える声を聞く。 ② 中学校のトイレが1カ所しかなく不便なため増やしてもらいたい。また、外部の人も使っているようなので安全対策に努めてもらいたい。 ③ 中学校の自転車小屋の屋根が毎年台風で飛んでいる。自転車が倒れて壊れることもあるので、しっかりとした自転車置場の設置をお願いしたい。	教育長
		④ 中学校へ入る通学路の改善について ・東側の道の拡幅要望はどうなったのか。安全のため早急に取り組んでほしい。	村長